

22 . カシューナッツの伝説

カシューナッツは鐘のような形をしていて、黄色で熟れたら甘いものです。他のくだものと違って、カシューナッツの種はくだものの外側に発見されます。

カシューナッツの種はおいしくて、栄養がありますが、ある人々は、ローストしたカシューナッツの種は鶏には危険だと信じています。

これはカシューナッツの伝説です。それは、特に、なぜその種は実の外にあるのかを語っています。

大昔のこと、森で大きなお祭り騒ぎがありました。森の全ての動物が、鳥も昆虫も含めて、集まりました。大変面白くて、みんな幸せでした。大きなものも小さなものもそのお祭り騒ぎに一緒に参加していました。

カシューナッツは、その近くにいたので、お祭り騒ぎに気づきました。その頃、種はまだ果物の中にありました。「外の騒ぎは何が起こったのだろうか？」カシューナッツの内側の種が問いました。「ああ、」その種は続けて、「もし、この暗い部屋から出られたらなあ！」

騒がしい音はお祭り騒ぎと一緒に続きました。そのわけを知りたくて、カシューナッツの内側の種は内側から解放されることを祈り続けていました。

「この暗いところから出られたらいいのになあ。」とカシューナッツの種は繰り返しました。

すると、妖精がたまたま通りかかりました。彼女も森へ行く途中だったのです。騒ぎと楽しさに、彼女もお祭り騒ぎに参加することを決めていました。彼女が少し休んでいる間に、悲しい声が聞こえました。

「この生き物は誰だろう？」と妖精は思いました。

「ああ、情け深い妖精さま、私をここから出して。どうか私を出して！」カシューナッツの内側の種が頼みました。

その妖精は、種の頼む声をはっきりと聞きました。彼女は種に同情しました。彼女の繊細な指で、要請はカシューナッツにやさしく触り、そして、

見よ、種は一瞬のうちに外側に出ていました。

妖精に感謝を述べてから、種は言いました。「ああ、世界はこんなに美しいところだったんだ。」その種は周りをもう一度見回して言いました。「ああ、美しい妖精様。私はこの外側の素晴らしい世界に住みたいです。どうぞ、私を二度と暗い今までの生活に戻さないでください。」

妖精はまた種に同情して言いました。「あなたの願いは聞き入れられました。」

何と種は幸せなことでしょう。彼女はあたりを見て楽しみました。しかし、数時間後、お祭り騒ぎは終わって、森はまた大へんな静けさになりました。

だんだんと、動物たちはそれぞれの家に帰り始めました。鳥や昆虫は休みました。しばらくすると、曇った空が暗さを帯びてきました。強い風が吹いて、土砂降りの雨になりました。稲妻の爆発で、耳をつんざく雷がついてきました。

すべてを見たり聞いたりしたことで、種は恐ろしくなりました。じめじめして冷たい暗闇への恐れと震えて、彼女はまた妖精を呼びました。

「ああ、情け深い妖精様！」種は頼みました。「どうぞ私の願いを聞いてください。私の部屋に返してください。外はとっても恐ろしいのです。」そして、彼女は泣きに泣いて、妖精に、彼女がそれまでいた果物の内側の部屋に戻してくれるように嘆願しました。

しかし、彼女のかわいそうな鳴き声には、妖精からの応えはありませんでした。妖精は見当たりません。彼女は消えてしまったのです。

突然、突風が起きました。妖精がまた現れて、あわれな種を見ましたが、かがんでもう話すことができません。

そこで、妖精が語りました。

「いいえ、私はあなたを部屋には戻しません。」と妖精は語りだしました。「私はあなたに教えたいのです。あなたの持っているもので満足しなさい。神様があなたにくださるものは、何でも感謝しなさい。」

これらの言葉を言い終わって、妖精は種を後に残して、去って行きました。その時から、カシューナッツの種は果物の外側に残っているのです。

フィリピン 神話と伝説

練習問題

新しい言葉の学び

次の各単語の意味を辞書で調べなさい。そして、それを使って、文章をつくりなさい。

- 1 . delicious
- 2 . nutritious
- 3 . merrymaking
- 4 . chamber
- 5 . release
- 6 . fairy
- 7 . grieving
- 8 . creature
- 9 . plead
- 10 . feasted
- 11 . prevailed
- 12 . Retired
- 13 . shiver
- 14 . dreadful
- 15 . appreciate
- 16 . vanished

概略を作る

物語は次の中心的な部分から構成されています。各主要部分の下で具体的な詳細を記入しなさい。

- . 序
- . 森のお祭り騒ぎ
- . 妖精がカシューナッツを助ける
- . 妖精がカシューナッツに教訓を教える

明確化と発展の評価

- 1 . どうしてカシューナッツは果物の内側から出たくなったのでしょうか？あなたは「困りに囲まれた」気持ちになることがありますか？そして周りの世界が見えるように、自由になりたい気持ちになることがありますか？
- 2 . どうしてカシューナッツは世界を美しい所、と呼んだのですか？
- 3 . なぜカシューナッツは妖精に、果物の中の部屋に帰れるように頼んだのですか？
- 4 . カシューナッツの2度目の願いに対して、妖精はどのような行動をしましたか？

- 5 . この物語は私たちに、世界は良いことと悪いこと、美しいことと醜いこと、などで構成されていることを教えます。私たちはこのような状況に対してどのような態度でいなければならないのでしょうか？